

2014 卒業試験 Cブロック再現

1. 神経性食思不振症の症候でないもの
  - a 妄想
  - b 強迫
  - c 衝動
  - d 抑うつ
  - e
  
3. 骨格筋代謝について誤っているものを選べ
  - a 乳酸を収縮のための ATP 合成に使うことができる
  - b 脂肪酸を収縮のための ATP 合成に使うことができる
  - c インスリン非依存性にグルコースを細胞内に取り込むことができる
  - d グルコースを利用してグリコーゲンを合成できる
  - e 糖輸送体は GLUT1 である
  
7. 重症アルコール依存症の治療で間違っているもの一つ
  - a 個人精神療法
  - b 断酒会への参加
  - c 飲酒量の適正化
  - d ビタミン B 群投与
  - e ベンゾジアゼピン薬への一時的な交換
  
8. Parkinson 病で見られる症候を 2 つ選べ
  - a
  - b 視覚障害
  - c 嗅覚障害
  - d 入眠時幻覚
  - e 起立性低血圧
  
9. 錐体外路症状をきたす疾患として誤っているものはどれか。
  - a パーキンソン病
  - b 多系統萎縮症
  - c 大脳皮質基底核変性症
  - d lewy 小体型認知症
  - e 筋強直性ジストロフィー

11. 膝の屈曲に関わる筋肉を3つ選べ

- a 大筋
- b 薄筋
- c 大腿四頭筋
- d 半膜様筋
- e 大腿二頭筋

15. 小児の自己免疫疾患で正しいものを2つ選べ

- a 小児皮膚筋炎はASOが上昇する
- b MCTDでは、抗U1-RNP抗体が陽性となる
- c JIAの治療薬の第一選択は副腎皮質ステロイドである
- d RFの関節症は、一つの関節に限局する
- e JIAの全身型は、血清フェリチンが上昇する

18. 心房中隔欠損で正しいものの三つ

- a 左室拡大
- b 固定性二音
- c 右第二弓拡大
- d 右室拡大
- e 若年では無症状で経過

19. 急性膵炎で見られない症状を一つ選べ。

- a
- b 発熱
- c 低血糖
- d 背部痛
- e 上腹部痛

20. 潰瘍性大腸炎で正しいものを2つ

- a 肛門病変がみられる
- b 狭窄、瘻孔がみられる
- c 敷石状配列、縦走潰瘍がみられる
- d 大腸からの連続性の病変がみられる
- e 10年で大腸癌になる可能性がある

22. 次の中から関係のない選択肢を選ぶ。

- a 自家移植 — E.D Thomas
- b センダイウイルス — 石田名香雄
- c ATL — 日沼頼夫
- d モノクローナル抗体 — 利根川進
- e IL-2 受容体 — 菅村和夫

23. 褐色細胞腫に特徴的ではないのはどれか。

- a
- b 下痢
- c 肥満
- d 耐糖能異常
- e 起立性低血圧

25. 鉄欠乏性貧血で正しい検査所見はどれか

- a 網赤血球の増加
- b 鉄総結合能の低下
- c 血清フェリチン低下
- d ヘプシジンの上昇
- e 赤血球浸透圧の低下

28. 108I27 後天性免疫不全症候群〈AIDS〉の併発疾患でないのはどれか.

- a サイトメガロウイルス感染症
- b ニューモシスチス肺炎
- c 口腔内カンジダ症
- d 悪性リンパ腫
- e プリオン病

29. 103A12 睡眠薬依存の離脱症状として出現するのはどれか. 2つ選べ.

- a 過食
- b 不安
- c 強迫
- d 誇大妄想
- e けいれん発作

31. 107B12 正常皮膚の保湿に最も重要なのはどれか.

- a 角質層
- b 顆粒層
- c 有棘層
- d 基底層
- e 乳頭層

32. 106A8 肝胆膵疾患とその原因の組合せで正しいのはどれか.

- a 胆道癌 — 先天性胆道拡張症
- b 膵管癌 — 原発性硬化性胆管炎
- c Gilbert 症候群 — 胆嚢炎
- d Mirizzi 症候群 — 十二指腸傍乳頭部憩室
- e Lemmel 症候群 — 胆嚢結石

42. 104C1 わが国の自殺について正しいのはどれか.

- a 女性に多い.
- b 独居者に多い.
- c 手段として縊頸が最も多い.
- d 自殺率は九州地方が最も高い.
- e 自殺者数は年間 5 万人を超えている.

44. 72 男 物忘れ 変なものがみえる

- a アルツハイマー
- b 脳血管性認知症
- c 前頭側頭型認知症
- d レビー小体型認知症
- e パーキンソン病

45. 75 歳女性. 最近まで健康 二日前から急に意味不明な言語  
診察時、覚醒は良好だが医師の指示が理解できず、意識評価不能  
ジャルゴン言語 右下四半盲である. 病変はどこか?

- a 右海馬
- b 左頭頂葉内側
- c 左前頭葉シルビウス裂周
- d 右頭頂葉
- e 左側頭葉から後頭葉

46. 105G55 8 月上旬のある日。午後 3 時過ぎに、都市部にある中学校の生徒 8 人が相次いで、頭痛、咽頭痛、咳、目がチカチカするなどの訴えで来院した。いずれの生徒も校庭でクラブ活動をしていたという。天気は快晴。気温 35.2℃、湿度 60%。風向および風速は南南西の風 1.2 メートル/秒であった。

この現象の原因物質の生成に関与するのはどれか。2 つ選べ。

- a 硫化水素
- b アンモニア
- c 二酸化窒素
- d ダイオキシン類
- e 揮発性有機化合物

統合失調症の三連問

50. 治療として正しいものを 1 つ                      抗精神病薬

52. 55 歳男性、3 週間前に歯科治療を受けた。1 週間前から発熱と労作時呼吸苦あり、増悪してきたので来院。体温 38.5℃、脈拍（忘れた）、血圧 126/60、聴診で心尖部に収縮期雑音を聴取  
診断の確定のために必要な検査は。

- a 心エコー
- b 胸部 CT
- c 免疫血清学的検査
- d 心臓カテーテル検査
- e PET

54. 27 歳の初妊婦。妊娠経過異常なし。40 週 1 日に 5 分間隔の周期的子宮収縮を主訴に来診し、入院となった。入院 3 時間後に破水し、その際の内診で子宮は全開し、先進部は大泉門で母体の右前部に触知した。矢状縫合は第 2 斜径に一致した。軽度産瘤を認め、ステーションは+1 だった。

- a 高位縦定位
- b 第一前方後頭位
- c 第一前方後頭位
- d 第二前方後頭位
- e 第二前方前頭位

57. 3 歳男児。遺伝性疾患。両親と祖父母は健康。近親婚なし。母方叔父と叔母の長男が同じ疾患。この疾患と遺伝形式が異なるものを選べ。

- a 血友病 A
- b Hunter 病
- c von Recklinghausen 病
- d 副腎白質ジストロフィー
- e Duchenne 型筋ジストロフィー

62. クロウン病 病理画像で見られるものは？

- a 非乾酪性肉芽腫
- b 縦走潰瘍

71. 107I43 55 歳の男性。駅のホームで立ちつくしているところを保護され、遺書を持っていたため、会社の上司に伴われて受診した。2 ヶ月前から 1 日中憂うつで仕事も手につかずに悩んでいたという。「勇気はないので死ねない」、「迷惑をかけるのが嫌なので 1 人にして欲しい」と帰宅を希望する。

まず行うべき対応はどれか。

- a 1 人で帰す。
- b 精神科に入院させる。
- c すぐに警察に連絡する。
- d 抗うつ薬を点滴静注する。
- e 自殺念慮について具体的に尋ねる。

72. 106D53 改変 72 歳の女性。手のふるえと動きにくさを主訴に来院した。1 年前から右手がふるえるようになった。2 ヶ月前から歩行が不安定になり、歩幅が狭くなったという。顔面筋の動きに乏しい。安静状態で左手が規則的にふるえる。四肢に強い筋強剛があり、特に右側で顕著である。筋力に異常を認めない。感覚障害を認めない。腱反射に異常はなく、病的反射を認めない。

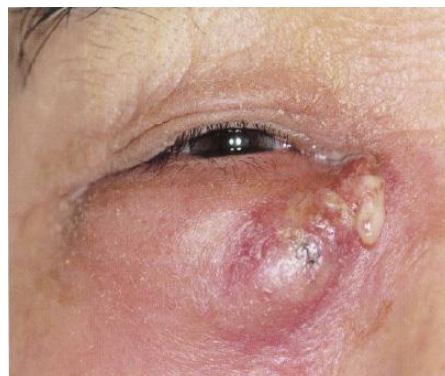
治療薬として適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a バルプロ酸
- b スルピリド
- c エンタカポン
- d ハロペリドール
- e レボドパ

73. 106D58 67 歳の男性。頭痛と右下眼瞼の痛みとを主訴に来院した。3 ヶ月前から右眼に流涙があり、3 日前から右下眼瞼に痛みを伴うようになった。2 日前から頭痛があり、次第に増悪してきたため受診した。体温 38.5℃。脈拍 76/分、整。血圧 118/76mmHg。右下眼瞼の腫脹を認める。項部硬直を認める。血液所見：赤血球 420 万、Hb 13.0g/dL、Ht 37%、白血球 21,000（桿状核好中球 20%、分葉核好中球 60%、好酸球 1%、単球 2%、リンパ球 17%）、血小板 21 万。CRP 18mg/dL。右下眼瞼の写真を次に示す。

直ちに行うべき治療として適切なのはどれか。2 つ選べ。

- a 切開排膿
- b 結膜囊の洗浄
- c 下眼瞼の睫毛拔去
- d 抗菌薬の点滴静注
- e アシクロビル眼軟膏の塗布



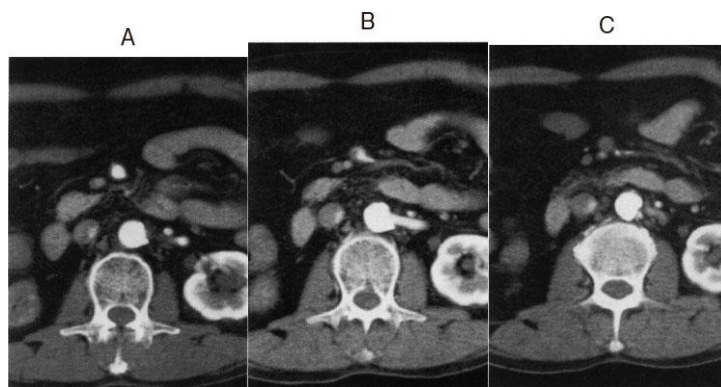
74. 106A49 45 歳の女性。左下腿の皮疹を主訴に来院した。1 ヶ月前に左下腿に紅斑が生じ、急速に拡大してきたという。30 歳時に潰瘍性大腸炎と診断され、自宅近くの診療所でメサラジンの内服治療を受けている。意識は清明。身長 158cm、体重 52kg。体温 36.2℃。脈拍 76/分、整。血圧 134/80mmHg。呼吸数 16/分。左下腿に巨大な潰瘍を認める。潰瘍面の細菌培養は陰性である。左下腿の写真を次に示す。

診断として最も考えられるのはどれか。

- a 蜂巣炎
- b 環状肉芽腫
- c 基底細胞癌
- d 壊死性筋膜炎
- e 壊疽性膿皮症



76. 108D24 67 歳の男性。腹部全体の持続する強い痛みを主訴に来院した。3 年前から虚血性心疾患と心房細動とで通院中である。10 時間前に腹痛が突然出現し、徐々に増強した。体温 36.7℃。脈拍 88/分、不整。血圧 124/78mmHg。呼吸数 16/分。SpO2 97% (room air)。腹部は全体に膨隆し、腸雑音を聴取しない。腹部全体に圧痛と Blumberg 徴候とを認める。血液所見：赤血球 512 万、Hb 16.2g/dL、Ht 48%、白血球 12,800 (桿状核好中球 28%、分葉核好中球 46%、好酸球 2%、好塩基球 1%、単球 6%、リンパ球 17%)、血小板 18 万。血液生化学所見：総蛋白 7.6g/dL、アルブミン 4.6g/dL、総ビリルビン 0.6mg/dL、AST 112IU/L、ALT 35IU/L、LD 482IU/L (基準 176~353)、アミラーゼ 124IU/L (基準 37~160)、CK 186IU/L (基準 30~140)。腹部造影 CT (頭側から順に A, B, C) を次に示す。



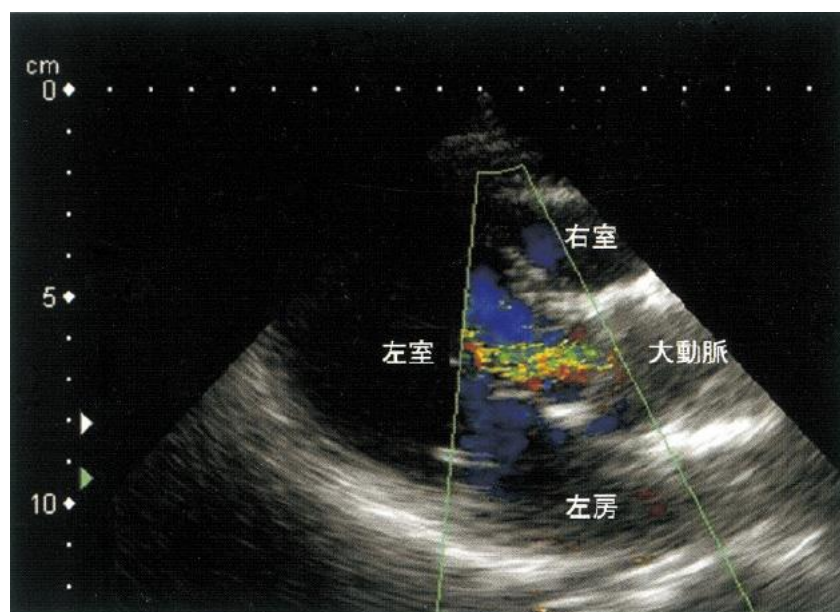
最も考えられるのはどれか。

- a 腸重積症
- b 消化管穿孔
- c 腸管軸捻転症
- d 絞扼性イレウス
- e 上腸間膜動脈閉塞症

78. 2歳半の男児。硬貨を飲み込んだかもしれないと母親と受診。発熱、咳などなし。次に行うことは？

- a 胸腹部 MRI
- b 胸腹部造影 CT
- c 腹部超音波
- d 胸腹部 X 線
- e 上部消化管内視鏡

80. 106G46 53 歳の女性。会社の健康診断で心雑音を指摘され来院した。脈拍 72/分，整。血圧 132/60mmHg。胸骨左縁第 3 肋間を最強点とする II/VI 度の拡張期雑音を聴取する。カラードプラ心エコー図を次に示す。



拡張期

この疾患で拡張期雑音を聴取しやすくするための手法はどれか。

- a 過換気にさせる。
- b 下肢を挙上させる。
- c 右側臥位にさせる。
- d 頸動脈洞マッサージを行う。
- e 座位で上半身を前傾させる。

81. 女性の外陰部に有痛性の水泡。核内封入体あり。正しいもの 2 つ

- a 両側性
- b
- c
- d 癌化する
- e 再発する



85. 105D41 生後 1 日の新生児。頻回の嘔吐を認めている。身長 48.0cm，体重 3,026g。心音と呼吸音とに異常を認めない。腹部はやや膨隆しており，軟である。吐物 (A) と腹部 X 線写真 (B) とを次に示す。手術治療が予定された。

A



B



適切な術式はどれか。

- a 噴門形成術
- b 幽門筋切開術
- c 人工肛門造設術
- d 中腸軸捻転解除術
- e 十二指腸・十二指腸吻合術

番号不明

放射線感受性の高い腫瘍はどれか。

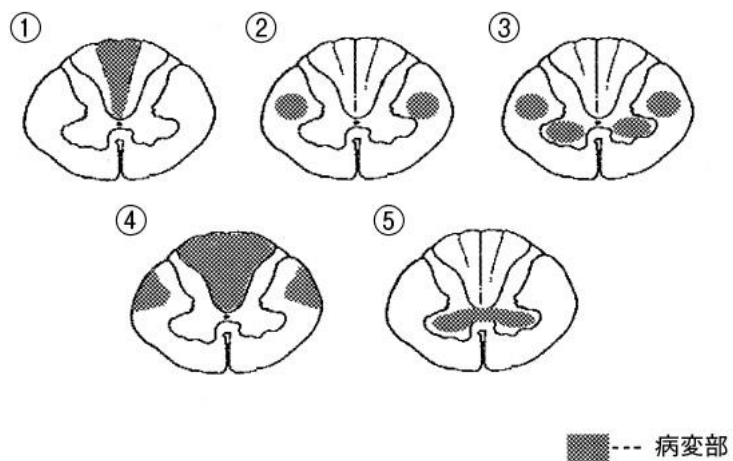
- a 下咽頭癌
- b 食道癌
- c 胃癌
- d 大腸がん
- e

102I77 29 歳の男性。両側の股関節痛を主訴に来院した。6 ヶ月前から誘因なく両側の股関節痛が出現し，徐々に増強して跛行を自覚するようになった。既往歴は特にない。飲酒はウィスキー 360mL/日を 6 年間。股関節 X 線単純写真正面像を次に示す。考えられるのはどれか。

- a 骨髓腫
- b Ewing 肉腫
- c 変形性股関節症
- d 大腿骨頭壊死症
- e 神経病性関節症



103A53 46 歳の男性。両手の脱力を主訴に来院した。1 年前から右手の筋力低下を認め、1 ヶ月前から左手の筋力低下が出現した。右側優位で両側上肢遠位部の筋力低下と筋萎縮とを認める。四肢腱反射は亢進し病的反射がみられる。感覚障害と膀胱障害とを認めない。血液生化学所見では CK 値は正常である。末梢神経伝導速度は正常である。推定される頸髄レベルでの病変の模式図（①～⑤）を次に示す。



適切なのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④
- e ⑤